



かがく もり 科学の森

だいごう
第3号

ていがくねんむ
低学年向け

～キラキラさとうのけっしょう～

☆さとうのけっしょうをつく
を作ろう☆

ざいりょう <材料>

・グラニューとう なべに入れる分：200cc

つまようじにまぶす用：少し

・みず 水 200cc

・なべ

・つまようじ

・たいねつコップ（とう明のものだとけっしょうができるようすがよく見えるよ）

・せんたくばさみ、わりばしなど、つまようじをはさむためのもの

・しょくようちやくしょくりよう
食用着色料（なくてもいいよ）

つくりかた <作り方>

①なべに水 200cc を入れてふっとうさせる。※大人の人といっしょにしよう！

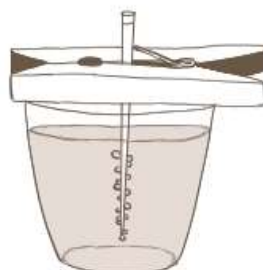
②よわび
弱火にし、グラニューとう 200cc をいれて、よくまぜてとかす。

※着色料を入れる場合はグラニューとうがとけたあとに入れてね。

③コップに②のさとう水を注ぐ

④つまようじを少しぬらし、
グラニューとうをまぶしてつける

⑤④のつまようじをせんたくばさみなどで固定し
て、右の図のように③のさとう水の入ったコップにつける。



⑥ゆらさないように、1～2週間、まどぎわなどの温かいところに置いておくと
つまようじのまわりに、けっしょうができてきます。

⑦けっしょうが大きくなったら、コップに入ったさとう水の表面にできたけっしょう
をわって、つまようじをそと取り出そう。

<原理>

みなさんは さとうが水にとけるところを見たことがありますか？

水にさとうを入れると もやもやとしたものが見えます。これはさとうがとけている
しょうこです。

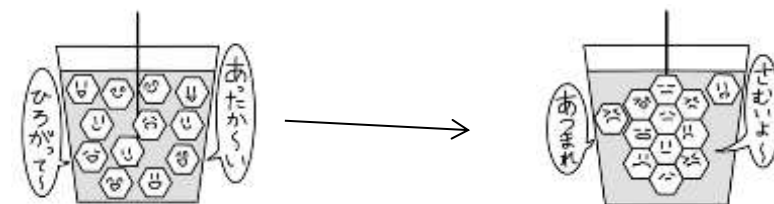
さとうは、つめたい水よりも、あたたかいお湯にたくさんとけます。そしてさとうが
とけたお湯がさめるととけていたさとうが少しずつ水の中でかたまります。

この時につぶがあればそこに集まるようにかたまって、宝石のようになります。

これらの宝石のようなものを結晶といい、一度とけてもう一度結晶になることを
さいけっしょう
再結晶と言います。

さとうは、水よりお湯にたくさんとけるため、水にもどったときに、多めにとけた分
のさとうが結晶になります。

“こおりざとう” はさとうを再結晶させることによって作られています。



<遊び方>

ホットミルクや紅茶、コーヒーをまぜるのに使うと甘くなるよ。

そのまま食するときには口の中をケガしないように注意しよう。

作者 中原ありさ 山下えみか

科学の森は、子ども達が科学に興味をもつきっかけ
をつくり、科学への探求心を深める事を目的として
います。ぜひ、お家の方もお子様と一緒に楽しんで
いただければと思います。



左の QR コードから
過去の記事や、実験の
動画、画像をご覧いた
だけます。